



ライブラリー情報

松前町
ふるさとライブラリー
☎985-4140

今月の休館日 30日(本の整理日)



新刊案内

八月の路上に捨てる	伊藤たかみ 著
名もなき毒	宮部みゆき 著
棟居刑事の一千万人の完全犯罪	森村誠一 著
霧の訪問者	田中芳樹 著
夜行快速(ムーンライト)えちご殺人事件	西村京太郎 著
有頂天時代	三谷幸喜 著
三国志 第4巻	宮城谷昌光 著
鏡の法則	野口嘉則 著

●おはなしかい●

日時 11月25日(土) 11時
場所 文化センター2階 第2研修室

絵本やかみしばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

松前町内の街頭犯罪等発生状況 (9月中)

種別	発生	累計	前年(±)
侵入盗	6件	47件	46件(+1)
自動車盗	0件	1件	3件(-2)
オートバイ盗	2件	22件	9件(+13)
自転車盗	1件	44件	40件(+4)
車上ねらい	0件	44件	23件(+21)

安全は一人ひとりの意識から
安心は人のつながり地域から

伊予地区防犯協会・伊予警察署

ご協力ありがとうございました。



調査票への記入・回収に際しましては、お忙しいところご協力いただきありがとうございました。

調査の結果は、国・都道府県・市区町村での各種行政施策、例えば、産業振興施策、交通計画、中小企業施策、環境政策、雇用政策などの基礎資料として幅広く利用されます。



事業所・企業
統計調査

総務省統計局

役場企画財政課

交通死亡事故発生!!

松前町内で、交通死亡事故が発生しました。管内の交通死亡事故死者はすべて高齢者で、今年に入り5人が犠牲になるなど、非常に厳しい状況です。

ドライバーの皆さん

- 1 速度は控えめに、前をよく見て運転しましょう。
- 2 交差点では、一時停止や徐行を徹底し、左右の安全を確かめましょう。

歩行者・自転車の皆さん

- 1 夜間の外出は危険です。やむを得ず外出するときは、反射材や懐中電灯など光るものを身に付けましょう。
- 2 自転車は暗くなったら、早めにライトをつけましょう。
- 3 道路を横断するときは、左右をよく見て車がないことを確かめてから渡りましょう。

伊予警察署 松前交番

ふるさとをたずねて

金蓮寺と大森彦七

松前町文化財保護審議会委員 藤岡 香市

大同3年(808)国司河野氏開創の名刹金蓮寺は、文禄4年(1595)松前城築城のため現在の地に移されるまでは性尋寺と呼ばれ、境内には砦が設けられるなど軍事施設としても重要な機能を果たしていたらしい。一方、南北朝時代河野通盛の下で足利尊氏(北朝側)にくみした砥部の武将大森彦七は、建武3年(1336)湊川の戦いで楠木正成を破り、恩賞として松前にも領地を得た。その祝いの猿楽に赴いた大森彦七が途中、美女に化けた鬼女に出会ったり、猿楽が行われた金蓮寺で楠木正成らの亡霊に襲われる話は「太平記」(1379)などにも記されている。もともと「太平記」は金蓮寺が性尋寺であった時代に成立した軍記物語であるから、この亡霊騒ぎの舞台を金蓮寺としたのはもつと後のことである。



伊予十二薬師第9番 金蓮寺本堂

物とされるゆえんである。しかし、楠木正成を死に至らしめた大森彦七の災難はこれでは済まなかった。なぜなら、後年徳川光圀が編纂した「大日本史」の中で、南北朝は南朝側が正統と断じ、楠木正成を希大の忠臣として称賛したからである。さらにその後、明治維新によって皇国史観がゆきわたると楠木正成の地位は一層高まり、大森彦七のほうはついに逆臣にされてしまった。

そのため、正徳2年(1712)砥部の大庄屋田中権内らが大森彦七を「忠功の名声至らざるなし」と称えて建てた供養塔も、太平洋戦争時になると何者かによって3つに叩き割られてしまった。この受難の供養塔は、戦後ようやく割られた部分をセメントでつないで修復が図られ、大森彦七の名誉もいくらか挽回されたかに見える。

ところで、金蓮寺で夜ごとと暴れ回った楠木正成らの亡霊は、大森彦七の太刀を奪おうとしたものとされているが、それらしき大太刀が大山祇神社に奉納されており、そのレプリカが西予市にある愛媛県歴史文化博物館に展示されている。(参考)大石慎三郎著「江戸の奇跡」